
プログラム

開会の辞 (8:50~8:55)

会長 岩中 督 (埼玉県立小児医療センター 病院長)

一般演題1「病因」 (8:55~9:30)

座長 別所一彦 (大阪大学 小児科)

1. 胆道閉鎖症における母親寛容成立の状況と予後との相関について (5分)
連 利博 (茨城県立こども病院 外科)
 2. 胆道閉鎖症における制御性T細胞の分画について ~肝門部リンパ節を中心に~ (5分)
坂元直哉 (筑波大学 小児外科)
 3. 胆道閉鎖症の遺伝因子の解析 ~エクソーム解析による遺伝要因の探索~ (5分)
右田王介 (聖マリアンナ医科大学 遺伝診療部)
 4. 胆道閉鎖症とアラジール症候群の免疫染色像の違いからみる細胆管増生のメカニズムについて (5分)
吉井大貴 (熊本大学医学部附属病院 小児外科・移植外科)
 5. InflammasomeとIL-1シグナルは胆道閉鎖症の肝胆管傷害に関与する (5分)
水落建輝 (久留米大学 小児科)
-

一般演題2「診断-1」 (9:30~9:55)

座長 窪田正幸 (新潟大学 小児外科)

1. 術前腹部USでは否定的と考えられたが、術中胆道造影にて確定診断に至った胆道閉鎖症の一例 (4分)
遠藤耕介 (兵庫県立こども病院 小児外科)
 2. 胆道閉鎖症の鑑別診断における十二指腸液(DF)採取の工夫 (5分)
工藤豊一郎 (国立成育医療研究センター 肝臓内科)
 3. 脳室内穿破を伴う頭蓋内出血を合併した胆道閉鎖症の1例 (4分)
升井大介 (久留米大学外科学講座 小児外科部門)
 4. 出生後早期に発見された胆道閉鎖症の3例 (4分)
吉田真理子 (日本赤十字社医療センター 小児外科)
-

一般演題3「診断-2」 (9:55~10:23)

座長 工藤豊一郎 (国立成育医療研究センター 肝臓内科)

1. 胆道閉鎖症診断における便脂肪染色の有用性について (5分)
岡嶋一樹 (旭川医科大学 小児科)
2. 灰白色便や黄疸を主訴に受診した乳児期早期胆汁鬱滞症例の検討 (5分)
大野通暢 (国立成育医療研究センター 外科)

3. iTRAQ法による胆道閉鎖症の血漿タンパク質の網羅的解析 (5分)

大竹耕平 (三重大学 消化管・小児外科学)

4. 胆道閉鎖症の肝生検組織にみられる肝炎所見の意義:スコアリングを用いた臨床比較 (5分)

須田一人 (茨城県立こども病院 小児外科)

一般演題4「治療」 (10:23~11:03)

座長 松藤 凡 (聖路加国祭病院 小児外科)

1. 右肝動脈が閉鎖索状胆管の腹側を走行していた2例 一肝動脈の破格と葛西手術時の留意点 (4分)

安井良僚 (金沢医科大学 小児外科)

2. 胆道閉鎖症の発症から葛西手術までの期間と予後についての検討:続報 (5分)

中村弘樹 (順天堂大学 小児外科・小児泌尿生殖器外科)

3. 当科における過去20年間の胆道閉鎖症手術術式と治療成績の検討 (5分)

鈴木 完 (群馬県立小児医療センター 外科)

4. 当院における胆道閉鎖症の検討 ー32年間82症例の経験より (5分)

川野孝文 (鹿児島大学学術研究院 医歯学域医学系 小児外科学分野)

5. 当科における胆道閉鎖症(BA)の肝移植以外再手術の意義について (5分)

齋藤 武 (千葉大学大学院 小児外科学)

6. 再手術が有効であった胆道閉鎖症の1例 (4分)

畑中政博 (獨協医科大学越谷病院 小児外科)

休 憩 (11:03~11:10)

スポンサーディベート (11:10~12:20)

『協賛:エム・シー・メディカル株式会社』

座長 岩中 督 (埼玉県立小児医療センター)

腹腔鏡下葛西手術は標準化できるか

演者 仁尾正記 (東北大学 小児外科)

山高篤行 (順天堂大学 小児外科・小児泌尿生殖器外科)

関連演題 (12:20~12:30)

腹腔鏡下胆道閉鎖症根治術の現状と課題 (7分)

内田広夫 (名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科学)

昼食 (休憩) (12:30~13:20)

昼食会場:山上会館1階 ラウンジ ハーモニー

施設代表者会議 会議会場:山上会館地下1階 御殿 (12:30~13:10)

事務局報告 (13:20~13:40)

特別企画 (13:40~15:10)

司会 安藤久實 (愛知県心身障害者コロニー)

吉田雅博 (化学療法研究所附属病院 人工透析・一般外科)

「エビデンスに基づいた胆道閉鎖症診療ガイドライン」の作成に向けて 作成統括委員会からの報告

関連演題 (15:10~15:20)

胆道閉鎖症の診療の現況について -アンケート調査報告- (7分)

日本胆道閉鎖症研究会 事務局

休 憩 (15:20~15:30)

一般演題5「興味ある症例」 (15:30~15:54)

座長 田尻達郎 (京都府立医科大学 小児外科)

1. 外胆汁瘻造設後に待機的根治術を行ったI cyst α 型胆道閉鎖症の1例 (4分)

菱木知郎 (千葉県こども病院 小児外科)

2. 十二指腸壁に異所性胆管組織増殖を伴った胆道閉鎖症の一例 (4分)

樋渡勝平 (大阪府立母子保健総合医療センター 小児外科)

3. 成長ホルモン分泌不全性低身長症を合併した、胆道閉鎖症の一例 (4分)

横井暁子 (兵庫県立こども病院 外科)

4. 一過性にCA19-9の上昇を認めた胆道閉鎖症の一例 (4分)

藤代 準 (東京大学 小児外科)

一般演題6「合併症-1」 (15:54~16:21)

座長 河野美幸 (金沢医科大学 小児外科)

1. 胆道閉鎖症術後小腸出血発症のリスク因子の検討 (5分)

田中 拓 (東北大学 小児外科)

2. 胆道閉鎖術後食道静脈瘤に対する検査治療の標準化により静脈瘤破裂は回避できるか
当施設における検討 (5分)

武 浩志 (神奈川県立こども医療センター 外科)

3. 食道静脈瘤に対する硬化療法後に空腸脚静脈瘤出血をきたし、準緊急的に生体肝移植
を施行した胆道閉鎖症例1例の経験 (4分)

古川泰三 (京都府立医科大学 小児外科)

4. 胆道閉鎖症術後の脾機能亢進症に対し脾臓摘出術を行った10例の検討 (5分)

高橋良彰 (九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野)

一般演題7「合併症-2」(16:21~16:45)

座長 藤代 準(東京大学 小児外科)

1. 胆道閉鎖症術後遠隔期にRoux-en Y脚の完全壊死をきたした1例(4分)
児玉 匡(大阪大学 小児成育外科)
2. 胆道閉鎖症術後13年に総肝管結石を発症した1例(4分)
三藤賢志(大阪市立総合医療センター 小児外科)
3. 合併症を有している胆道閉鎖症成人例2例(4分)
田中 潔(北里大学 小児外科)
4. 肝門部空腸吻合術後39年目に移植のための画像検査で混合型肝癌を発見された一例(4分)
荒井勇樹(新潟大学 小児外科)

一般演題8「予後-1」(16:45~17:12)

座長 鈴木達也(藤田保健衛生大学 小児外科)

1. 胆道閉鎖症における肝線維化マーカーMac2-Binding Protein Glycosylation isomerの測定意義(5分)
山田直也(自治医科大学 移植外科)
2. 長期自己肝温存胆道閉鎖症(BA)における脾容積測定の意義(5分)
眞田幸弘(自治医科大学 移植外科)
3. FibroScan[®]による胆道閉鎖症術後患者の肝線維化の指標(5分)
内田豪気(東京慈恵会医科大学外科学講座 小児外科)
4. 胆道閉鎖症葛西術後妊娠の問題点 -管理に難渋した2例- (4分)
高橋信博(慶應義塾大学医学部 小児外科)

一般演題9「予後-2」(17:12~17:37)

座長 新開真人(神奈川県立こども医療センター 外科)

1. 思春期に難治性の胆汁うっ滞を来した胆道閉鎖症術後の2例(4分)
中村香織(神奈川県立こども医療センター 外科)
2. 38歳時の黄疸再燃に対して内視鏡的治療を試みた胃吻合付加肝門部空腸吻合術後の一例(4分)
直江篤樹(藤田保健衛生大学 小児外科)
3. 総肝動脈欠損、十二指腸前門脈を伴う胆道閉鎖症に対する生体肝移植の経験(4分)
片野 匠(自治医科大学 移植外科)
4. 肝臓移植後の小児胆道閉鎖症患者のHealth-Related Quality of Life(5分)
菊池良太(東京大学大学院 家族看護学分野)

遼太郎ちゃん基金優秀演題賞表彰(17:37~17:47)

次回会長挨拶(17:47~17:52)

閉会の辞(17:52~17:57)